

第2回JLAシミュレーション審査会 参加者募集要項

シミュレーション 2017

チーム1次要項

溺水防止救助救命本部
パトロール能力向上委員会

■名称 ■目的

第2回JLAシミュレーション審査会

- ① 溺者・傷病者に対する救助救護技術の向上と、関係法令に遵守し、専門分野の有識者指導の下、ライフセーバー間の技術共有を目的とします。
- ② 医療機関まで『命をリレーする一員』として、ライフセーバーと公的救助機関との連携能力向上を目的とします。
- ③ 日本各地の活動環境にあわせたシミュレーションを実施することで、実施者、審査員ともに様々な想定を学び成長できる機会とするとともに、各地のライフセーバーと公的救助機関との連携促進を目指します。

■日程場所

「第2回JLAシミュレーション審査会 九州・沖縄・中国ブロック」

◆平成29年11月11日(土) 福岡県糟屋郡新宮町下府 新宮海水浴場(予定)

「第2回JLAシミュレーション審査会 北海道・東北・北信越・関東・東海ブロック」

◆平成29年12月3日(日) 神奈川県葉山町 大浜海岸(予定)

「第2回JLAシミュレーション審査会 近畿・四国ブロック」

◆日程調整中 関西ブロックの海水浴場(予定) [関係機関と調整中](#)

※出場チーム数によって変更する可能性があります。

■主催 ■後援 ■協賛 ■協力

特定非営利活動法人日本ライフセービング協会

消防庁、海上保安庁、福岡県、神奈川県、新宮町、葉山町【各予定】

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン、株式会社櫻井興業GUARD事業部

粕屋北部消防本部【予定】、葉山町消防本部【予定】、国士館大学防災・救急救助総合研究所、有限会社吉田三郎商店、日本ライフセービング協会九州ブロック、神奈川県支部、新宮ライフセービングクラブ、NPO法人葉山ライフセービングクラブ、NPO法人西浜サーフライフセービングクラブ、NPO法人九十九里ライフセービングクラブ、東京消防庁ライフセービングクラブ

■審査項目

- ① 継続監視要領
- ② ライフセーバー間の連携要領
- ③ 傷病者への観察要領
- ④ 救急隊への引き継ぎ要領
- ⑤ 観衆への対応要領
- ⑥ 監視長の指揮要領
- ⑦ 資器材の適正な取扱い要領
- ⑧ 環境に配慮した対応要領
- ⑨ 接遇要領
- ⑩ 関係者の対応要領

■想定

想定の概略

- ① 審査長の「想定はじめ」の合図から審査開始とします。
- ② 6名態勢で通常の監視業務中に有事が起きたこととします。
- ③ 他にも遊泳客は存在し、海のコンディションは良好です。
- ④ 遊泳禁止等の判断は海浜組合・役場の3者と協議し決定しているため容易に変更できない状況です。
- ⑤ 実施者により仮想119通報があり、救急隊要請された場合、後に救急隊が到着します。
- ⑥ 総括の指示で係員が計測を行い、総括の「想定終わり」の合図によって審査終了とします。
- ⑦ 想定に別途変更などあった場合、当日事前説明時に変更点や付加事項などを実施者にお知らせします。

実施時間

10分間(実施チーム数によって変更します)

実施人数

6名 内訳(監視長1名 監視員5名)

使用資器材(地域によって変更の可能性あり)

- ① レスキューボード・レスキューチューブ・双眼鏡・パイプ椅子・拡声器・AED・バックボード・ネックカラー・ヘッドイモビライザー・滅菌ガーゼ・サージカルテープ・三角巾・固定副子・バスタオル・滅菌精製水など(事前に手に取って確認することができます)
- ② その他、普段監視業務で使用している資器材の持ち込みを可能とします。

表彰

■質疑応答

審査結果により平成29年12月9日(土)のJLA納会にて優秀チームを表彰します。

【想定及び審査に関して】

平成29年9月1日(金)から受付

平成29年9月8日(金)質疑受付終了

平成29年9月22日(金)までに協会HPにて質疑回答完了

受付先: JLA事務局メールにて質疑願います。 info@jla.gr.jp

■審査員の構成等

- ① 審査員は主催団体本部から5名と地域クラブから8名、JLAスーパーバイザー、JLAメディカルダイレクター、外部審査員として消防庁様(若しくは消防関係者様)、海上保安庁様の原則約20名の構成とします。(地域によって変更あります)
- ② 地域クラブ代表の審査員は原則次年度連続して従事しない者としてします。
- ③ 次年度の地域クラブ代表の審査員は、原則前年度地域クラブ代表の審査員により推薦され、パトロール能力向上委員長により承認します。
- ④ 溺水防止救助救命本部長は原則毎年、審査長として、パトロール能力向上委員長は原則毎年、審査員として従事します。
- ⑤ アカデミー本部長、副本部長、指導委員長のうち1名が審査員として従事します。
- ⑥ スポーツ本部長、副本部長、委員長のうち1名が審査員として従事します。
- ⑦ 教育本部長、副本部長、委員長のうち1名が審査員として従事します。
- ⑧ 溺水防止救助救命副本部長は、原則毎年、審査員として従事します。
- ⑨ 各審査員等に欠員が出た場合、パトロール能力向上委員長の推薦により、溺水防止救助救命本部長が承認することが可能とします。
- ⑩ 地域クラブ代表選出の審査員は、長年クラブ運営に携わり、多くのライフセーバー育成に貢献し、監視業務の連携活動に高度な審査が出来る者としてします。また、公的救助機関との連携活動を審査出来る者を推薦・承認することとします。
- ⑪ 新規に開催される開催地の審査員の選抜は、当該ブロック長(不在の場合は当該支部長)の推薦した地域クラブが、上記⑨に該当する人物を選出(人数は各要相談)し、溺水防止救助救命本部長が承認します。
- ⑫ JLA各支部は、次年度以降に実施構想されている支部審査会等の視察を兼ねて代表者1名を派遣していただき、審査会オブザーバーとして参加願います。

■エキストラの募集

受付先: JLA事務局メール受付にてエキストラの公募を行います info@jla.gr.jp

平成29年9月15日(金)公募 平成29年9月25日(月)確定

■審査員の発表

平成29年10月23日(月)迄に協会HP及び溺水本部Facebookに別途発表します。

■審査員及びエキストラへの事前説明会

各実施日当日朝に行う予定です。

事前説明会実施場所や時間は別途該当者へ連絡します。

■審査結果及び検討推奨事項発表

平成30年1月26日(金)までに協会HPにて発表します。

検討推奨事項を次年度のパトロールの連携技能や審査会に活かしてください。

■参加費

1チーム3,000円

■参加チーム数

各日程、最大12チームとし、申込順で締め切りとします。

■お申込み方法

1. 参加者募集要項の全ての書類を良く読み、参加規定を承諾した上でお申し込みください。
2. 参加者申し込みされた方は同時に同意書を承諾したものとみなします。
3. どの開催地にも参加できますが、年度内エントリーは全日程合計で1回までの参加にご協力ください。

4. Webエントリーすべての項目に記入願います

- チーム名
- チーム代表者名
- チーム内参加者全員の氏名
- チーム内参加者全員のJLA会員番号
- チーム内参加者全員の電話番号
- チーム内参加者全員の住所
- チーム内参加者全員の緊急連絡先名
- チーム内参加者全員の緊急連絡再電話番号



申し込みQRコード

申し込みWebアドレス→ <https://goo.gl/forms/6UddvNo1VAF2vsmk2>

5. 参加費につきましては**1チーム3,000円**を申込締切日までに下記の口座へお振り込みください。恐れ入りますが振込手数料につきましては振込者側でご負担ください。

金融機関・支店名：三菱東京UFJ銀行 浜松町支店（店番 558）
口座種類・番号：普通 0039719
口座名義：特定非営利活動法人日本ライフセービング協会
[トクヒ)ニホンライフセービングキョウカイ]

※振込の際には、「チーム(クラブ)名略称 もしくは 振込者個人名」・「審査会」を必ず付けてください。【入力例】浜松町・審査会

6. 参加規定を満たしていない場合、Web入力の不備、参加費の未納等は参加を受け付けない場合がありますのでご注意ください。また、会員登録の手続きをされていない方、会費未納のクラブ、会員は本審査会に出場できませんので、予めご了承下さい。
7. 全てのWeb申込入力事項はメモを取り、控えをお持ち下さい。
8. Web申込入力事項の個人情報、審査会プログラムに掲載される可能性があります。
9. 参加申込および参加費振込みの締切りは平成29年10月12日(木)午後6時までとします。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

■参考時系列	8/20(水)	協会HP及びFBで告知	
	8/22(木)	各クラブ代表者宛に紙ベースにて郵送告知	
	8/22(月)	審査員候補者へ依頼開始	
	9/1(金)	開催に際しての質疑受付開始	
	9/8(金)	質疑受付締め切り	
	9/15(金)	エキストラ募集開始	
	9/22(金)	質疑回答公表	
	9/25(月)	審査員確定&エキストラ確定	
	9/25(月)	申し込み開始	
	10/12(木)	申し込み締切	
	10/23(月)	迄に審査員発表	
	11/11(土)	第2回JLAシミュレーション審査会	九州・沖縄・中国ブロック
	12/2(土)	第2回JLAシミュレーション審査会	近畿・四国ブロック
	12/3(日)	第2回JLAシミュレーション審査会	北海道・東北・北信越・関東・東海ブロック
	12/6(火)	迄に審査結果発表	
	12/10(土)	納会時に優秀チーム表彰	
	1/26(金)	検討推奨事項発表	

～お申し込み・お問い合わせ先～

特定非営利活動法人日本ライフセービング協会

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18 トップビル1F 担当 中山

TEL : 03-3459-1445 FAX : 03-3459-1446

<http://www.jla.gr.jp> info@jla.gr.jp

(お問い合わせ時間 9:00~18:00)

第2回JLAシミュレーション審査会 参加規定 及び 同意書

1 [参加資格]

実施者の参加資格は下記の3点を共に満たしている者、若しくは本協会が特別に参加を認めた者でなければならない。

- (1) 実施者は、審査会当日満15歳以上でなければならない。但し中学生を除く。
- (2) 実施者は、ライフセービング活動を志し、出場する審査会の過去1年以内に海岸やプール等水辺での監視・救助活動、協会が認める教育活動に25時間以上従事した者でなければならない。
- (3) 実施者は、本協会の個人正会員、個人一般会員、個人準一般会員として登録されていなければならない(申請中も含む)。
- (4) 実施者は、ベーシック以上の資格を所有していなければならない。実施者が高校生の場合は、BLSおよびWS以上の資格を所有していなければならない。

2 [チームの参加資格]

- (1) チームは、本協会の団体正会員、若しくは団体一般会員として登録され、本協会に登録されている団体名で出場しなければならない。また、1団体からの出場は1チームまでとする。ただし参加チーム数が多くなり、運営に影響があると判断された場合は出場数に制限をかける可能性があります。
- (2) チームは、同じクラブに所属する実施者により構成されていなければならない。

3 [出場登録]

実施者は、あらかじめ申し込み手順に沿ったWebエントリーをしなければならない。なお、エントリー後の参加者の変更は、パトロール能力向上委員会に届け出て、認められなければならない。

4 [チーム代表者]

各参加チームはチームを代表する者としてチーム代表者を1名おかななければならない。なお、チーム代表者と実施者はこれを兼任することができる。

5 [服装]

- (1) 各チームは、普段監視業務で使用するユニフォームを着用すること。JLA公式ユニフォームを使用しているチームは、原則として当年度に配布されたユニフォームを着用する事。
- (2) ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる実施者も審査会に参加することができない。
- (3) チームのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに審査会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。
- (4) 審査会主催者が指定する衣類(ラッシュゼッケン)を審査会中に着用していただくことがある。

6 [参加費]

- (1) 参加費は、1チーム3,000円とする。
- (2) 参加費は、参加申し込みの締め切り日までに支払わなければならない。
- (3) 参加申し込み締め切り後の参加登録の取り消し、天候その他の理由により、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還されない。
- (4) 実施者が欠場、あるいは失格となった場合でも参加費は返還されない。

7 [使用器材]

- (1) 審査会に使用する器材は想定に示された物を審査会主催者が用意するが、その他、普段監視業務で使用している資器材の持ち込みを可能とします。ただし持ち込み器材が審査会中に破損した場合でも、審査会主催者は責任を取りかねます。
- (2) 主催団体は、実施者の器材の検査・再検査を審査前、審査中、審査終了後任意に行うことができる。器材に著しい事前工作など、普段の監視業務での使用状態としてあり得ない場合は、実施者はその器材を使用できないか、または失格となる。
- (3) 審査会主催者が指定する表示物を器材等に貼用していただくことがある。

8 [実施規則]

審査会実施人数は1チーム6名とし、人数の増減は認めない。

9 [その他]

- (1) 審査会中に審査会主催者および審査会主催者が認めた者が撮影した写真、映像をライフセービングの広報の目的で使用することがあります。
- (2) 審査会中に審査会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがあります。
- (3) 審査会主催者への登録事項に虚偽が認められた場合、審査会への参加や記録が取り消されることがあります。